

## ⑥国際物流戦略への対応

### 関西国際空港における深夜貨物便運航による物流効率化モデル事業

国際物流戦略チームにより、2006年度、関空～上海間の深夜貨物便運航によるモデル事業を実施  
 カットタイム繰り下げと深夜貨物便の就航により、関空～上海間のリードタイムが2日→1日に短縮  
※カットタイム：航空会社への輸出貨物引渡し時間

- 例：2:55発の場合 従前のカットタイム22:00から23:55に繰り下げ
- 深夜貨物便：8月～10月下旬までは週2日、以降は平日デイリー（週6便）運航

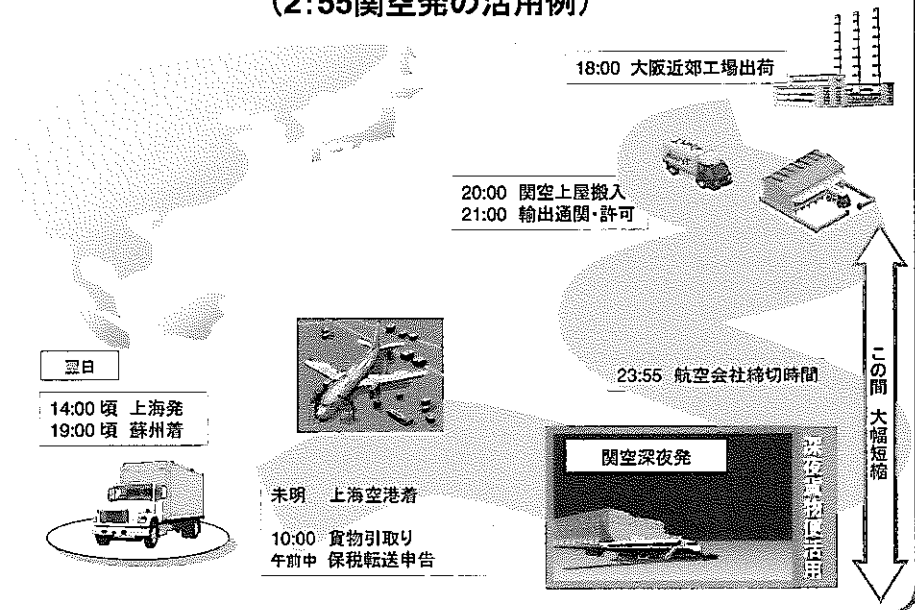
#### モデル事業以前

- 24時間空港でありながら、効率的な物流ルートに合った深夜時間帯の貨物便がない
- 結果、昼間関空に搬入された貨物が長時間関空内に滞留する状況  
 →関空～上海間のリードタイムは2日



#### モデル事業の効果

- 関空～上海間のリードタイムが2日→1日に短縮  
※最短事例；50時間から28時間に短縮
- カットタイム繰り下げにより、工場出荷時間をより弾力的に設定可能に  
 (2:55関空発の活用例)



※リードタイムはモデルイメージ(上海は現地時間)